

高校生が感じた県立生命の星・地球博物館 関口康弘 (企画普及課)

はじめに

去る4月18日、東海大学付属相模高等学校1年生が学校行事の一環で、当博物館を利用した見学体験学習を行いました。この学習は生物・地学の授業の延長としても行われ、生徒たちにB4サイズ1枚のレポートが課せられました。

レポートの最後に「この博物館の展示について、感想やあなたの気付いた事がありましたら書いてください」とあり感想を求めています。そのうち230名ぶんが資料として当博物館に提供されました。以下ではこの簡単な分析と、気付いた点をあげてみたいと思います。なお、文中の「感想」は生徒諸君の原文のままです。

モノに感心

「入り口の化石でビックリした。それと、どれもはく力があるし、きょう味が出る」「ほんものがいっぱいあってとてもかんだうした。すこしさわったりもしました」からは、博物館にあるモノに素直に反応し、興味・関心を持ったことがわかります。他に「数の多さにおどろいた」とか「たくさんの種類に圧倒された」など多量多量のモノに目をみはったとの感想がありました。

表Ⅰは印象に残った、興味関心を持ったモノが何であったかをまとめました。多岐にわたっていますが、具

体的名前をあげてないものの、複数のモノに関心を寄せた生徒が最多です。さらに「貝がらでも、よく見るとぜんぜん違ったように見えてなんか見ているうちにすごいという感じになって興味がわいてきた」とじっくりモノを見ることの大切さを認識したり、「展示物の迫力がすごかった。動物は今にも動きだしそうでこわかった」と実物のもつリアリティに恐怖を感じるほどの印象をもったり、「いろいろなものがあつた。本当に宇宙からかな?」と行ってしまいました。なんか不思議でした」と地球外からやってきたモノに思いをはせる感想もありました。また「こういう場所に行くと、ほんとにあるのかよ～、とか、ほんとにいるのかよ～、とかがある。でもすべて真実だからああ大変」は、現実を示すモノが存在する博物館の面目躍如でありましょう。

博物館で学ぶ

「今まで教科書などで見て学んだ生物たちのはくせいや化石など実際のもを見てさらに現実的に感じました。石や虫など初めて見たものも多く、その複雑な生態を知り、今までの自分の無知さに少し恥ずかしくなりました。今後もこのような体験をしていろいろな事を知りたいと思います」は、自分で抱いた感想から、これを動機として学んでゆこうという姿勢が

あらわれています。さて生徒たちはどのような事象を知り、学んだのでしょうか。表Ⅱには学ぶ行為だけではなく、当館で気付いたことから問題意識のレベルまで雑多にあげました。「地球の誕生から現在までの46億年にわたる歴史が展示してあってすばらしいと思っ

博物館の評価

最後に高校生たちが当館をどのように感じたのでしょうか。またどう評価したかをあげてみます。「鉱物、生物がたくさんあり楽しめましたが、一つ一つの説明が少しすくなかった気がします。特に生物の展示はとても興味ぶかく見学したので、もっとくわしい解説がほしかったです」と解説の充実を望む声がありました。しかしおおかたの生徒は「地球や生物について、とてもくわしく、実物や標本などの展示などもあり、理解しやすく、とても行って良かったと思える博物館だと思いました」「せつびがすごいと思った。見やすく、広くて、楽しく見ることができました」と評価してくれました。また「とても見やすく、障害者の方にも見やすいように点字があった」と彼らの世代が見過ごしがちな点も指摘しています。

さて、「とても多くの地球のものがありとても楽しかったです。かこやみらいのよそうがつきそうでした。・・・中略・・・地球に対してしんけんにとりくんでいるいい博物館だと思いました」という感想を読んで妙にうれしくなってしまうのは、私だけではないでしょう。

表Ⅰ

	印象に残った、関心をもった「モノ」は?	人数
1	館内にある色々なもの	41
2	獣や魚のはく製	28
3	化石	20
4	昆虫	17
5	鉱物・岩石	14
6	恐竜骨格	10
7	いん石	8
8	アンモナイト	6
9	絶滅動物標本	6
10	神奈川の動植物	4
11	エビ・カニ	2
12	鯨の骨格	2
13	相模湾の貝	2
14	アメジスト・コハク	1
15	水晶	1
16	シーラカンス	1
17	リュウグウノツカイ	1
18	マンモスの骨格	1
19	板根	1
20	ラフレシア	1
21	ニホンオオカミ	1
	合計	168

表Ⅱ

	来館して、知った、学んだ、理解した、身についた事柄は?	人数
1	地球の歴史	24
2	環境問題	18
3	実物のもつ真迫感	15
4	映像の魅力	6
5	楽しみながら学ぶこと	5
6	調べる力・まとめる力	4
7	生命誕生と進化	3
8	神奈川の自然環境	2
9	火山の噴火	2
10	展示物にさわること	2
11	ライブラリーの存在	2
12	自分にとっての新しい発見	2
13	バリアフリー	1
14	人類の課題	1
15	自分自身の課題	1
16	多様性の発見	1
17	地学	1
18	共生	1
	合計	91